

特別養護老人ホームの運営



地域の介護を支え、心豊かな生活を提供する

JA北海道厚生連 特別養護老人ホーム摩周

お問い合わせ

Tel 015-482-5337 Fax 015-482-5380

HP : https://www.dou-kouseiren.com/shisetsu/tokuyo_masyuu/



JA北海道厚生連により運営される 特別養護老人ホームです

隣接の摩周厚生病院と同じJA北海道厚生連により運営される特別養護老人ホームです。入園は要介護3以上の方が対象で、入所者のほとんどは立ち上がりや歩行が困難な、車イスや認知症の方。特別養護老人ホームの100室とショートステイ用の居室10室からなり、いずれも10室ずつに区分けされた「ユニット」ごとにケアが行われているのが特徴です。職員の業務は、3大介護と呼ばれる「入浴・排泄・食事」のケアが中心。一人一人の状態に合わせて「その人らしい心豊かな暮らし」を大切に、尊厳を損なわないよう丁寧なサービスを提供しています。



会社概要

法人名：JA北海道厚生連 特別養護老人ホーム摩周
〒088-3212
北海道川上郡弟子屈町泉2丁目3番7-2号

創業年：平成21年4月 代表者：施設長 高石 和恵
従業員数：70名



一言PR チーフリーダー 小泉 桂介

当施設は、ユニット型特養として、平成27年4月に現在の場所に新築移転しました。尊厳のある個別ケア、自立支援を大切に、これまでの暮らしが継続できるよう、お手伝いをさせていただいています。入所者様と共に暮らす中で、人として多くのことを学ばせていただいております。私自身の人生の大きな糧・力となっています。また、職員が意見を出しやすく、風通しの良い職場環境づくりに努めており、今後も、人材育成や職場定着の取組に力を入れていきたいと思っています。



▶ ユニットケア

入所者の居室はすべて個室。10室でひとつのユニットが構成され、ユニットごとにリビングや浴室があります。それぞれ専任の職員が食事や入浴などのサービスを提供することで、より深く関係を築くことが可能です。



▶ 日々の変化を工夫して

外出のままならない入所者に少しでも新鮮な気持ちを感じてもらおうと、さまざまな工夫がこらされています。車イスに乗ったままで楽しめる風船バレーのレクリエーションや、音読トレーナーによる音読療法、季節ごとの行事なども工夫して行っています。



▶ 介護のお仕事

大切にしているのは「自律支援」。入所者のできることは尊重し、できないことをお手伝いします。

入所者の方々との日々の何気ない会話はもとより、介護に伴う移動のお手伝い等、起床してからお休みになるまで、細やかに寄り添います。

介護福祉士は国家資格ですが、未経験で資格を有さない方も介護員として介護の仕事に従事することが可能です。

